

# ファームレストラン 農家が営むレストランめぐり

第2回

平成21年10月、道東自動車道 トマムI.C.～十勝清水I.C.間、延長20.9kmが開通。道央圏から道東圏へのアクセスが、厳しい山岳ルートである日勝峠を通らずに向かうことができ、安心・快適になりました。冬の北海道のすばらしさを体感できる雄大な自然と大地の恵みを求めて、十勝のファームレストランへ出掛けませんか！生産者が自ら育て収穫した農畜産物をその場で頂く贅沢は、お腹も気持ちも満たされます！



● 取材 ●

野菜ソムリエ (シニアベジタブル&フルーツマイスター)

萬谷 利久子

## ① 植えるCAFÉ

帯広空港から5分の更別村。柏林の中に「植えるカフェ」はひっそりと佇んでいます。現代風納屋をイメージした建物の中、ピクチャーウィンドウを眺め、ジャズのレコードを聴きながら十勝の食材を楽しみます。



オーナーの吉川義也さんと優さん

レストランから100歩ほどのところには、自家栽培の畑が。冬でも保存している根菜類を中心に、葉物野菜をプランターで育て、乾燥ハーブをお茶にと、「ここだけの味」にこだわっています。畑は、敷地内の枯れ葉を完熟させた堆肥を使い、安心・安全な野菜作りに励んでいます。料理をしておいしく、目で見て美しく、珍しい野菜がモットー。大地の土のにおいと野菜のエネルギーが伝わってきて、食べると元気が出ます。志のある生産者を応援したいと、十勝の農産物や加工品を発信するアンテナショップにもなっています。



週替わりランチ1,800円

住所 川西郡更別村字勢雄38-5  
電話 0155-52-3939  
営業 11:30～15:00 定休 月曜日  
アクセス 帯広駅から車で35分、帯広空港から車で5分  
駐車 11台

## ② 大草原の小さな家

鹿追町内、国道274号を北上すると雪原の中にログハウスが見えてきます。道内ファームレストランの先駆け、21年前にオープンした「大草原の小さな家」は、観光シーズンともなるとマイカー、レンタカーであふれる人気スポットです。



オーナーの中野旭さん

親子3世代のファミリー経営で、おじいちゃんが野菜栽培、お父さんは豚肉生産、息子さんがレストランを担当。ずらりと並ぶ「田舎料理ビュッフェ」は、おばあちゃんの煮物が一番人気です。畑から抜いたばかりの雪中大根で作る「ふろふき」はみずみずしく、山菜や漬物などの保存食も絶品です。食材となる放牧豚は、十勝産ナガイモを食べているおかげで肉の甘みが増すとか。全部自家製！全部手作り！を目指しているそう。

ガラス張りのテラス席から見る風景は、氷点下20度にもなるとダイヤモンドダストが舞い、野ウサギの姿が見られることも…。



田舎料理バイキング おとな1,500円、子ども950円、3～5歳児500円。お子様向けメニューも充実！

住所 河東郡鹿追町笹川北7線11-3  
電話 0156-66-2200  
営業 冬期間(2月末まで)、月～水11:00～14:30、金～日11:00～14:00・17:30～20:30  
定休 木曜日  
アクセス JR 新得駅から車で20分(国道274号沿い)  
駐車 50台

### ③ レストラン カントリーパパ

「カンパパ！」と地元の人たちに愛称で呼ばれるレストラン。奥様たちがPTAやパート帰りに立ち寄り、つい長居してしまうというつつろぎスポットです。

生産者ならではの厳しい目で選ぶ食材は、産地の気候や土質にまでこだわって仕入れているそう。ワンプレートに小鉢のおかずが並ぶ「農園ランチ」は、栄養バランスを考えた日替わりメニューで、家庭料理の温かさを感じる味！

冬には、鹿追産「キタアカリ」を使ったいもちやポテトコロッケがおいしくなります。秋に収穫したジャガイモを氷室で保存しているの、甘みがぐんと増すのです。

町のグリーンツーリズムにも力を入れているご主人。温泉と食、美術館めぐりと冬のドライブコースも充実している鹿追町です。



オーナーの山岸宏さん



農園ランチ 1,100円 (季節の野菜が変わります)

住所 河東郡鹿追町北5線11-1  
 電話 0156-66-2888  
 営業 10:00~19:00 定休 火曜日  
 アクセス JR 新得駅から車で20分、帯広市から車で40分(国道274号沿い) 駐車 30台

### ④ 半田ファーム

酪農王国十勝に「チーズ街道」とよばれる場所があります。帯広から広尾へ向かう国道236号沿い大樹町に、チーズ工房やメーカーなど9軒が点在しています。その中の一軒が「半田ファーム」。子牛を育てるところから始まる農家製チーズです。夏も冷涼で適度な湿度、海岸から15キロという環境は、牧草にも海風があたり、チーズ作りに適した土地なんだそう。絞りとろけた牛乳を30分以内に仕込むスピード感が、風味の決め手となるそう。

レストランでは、みんなでわいわいとホットプレートを囲みます。スイス料理のようにトロトロに溶かした「チモシーチーズ」を野菜の上にのせ、アツアツをほおばります。中でも、香ばしく焼いた長ネギとチーズのコラボは、新たなおいしさの発見でした。牧場内には犬ぞりが走り、豚・ロバ・にわたりの声が聞こえる、まるで「ハイジ」の世界です！



オーナーの半田司さん



ラクレットメニュー (チモシーチーズ&野菜&ウイナー&牛乳) 1人前1,600円 (2人前より)、チーズケーキ280円

住所 広尾郡大樹町下大樹198  
 電話 01558-6-3182  
 営業 冬期間(ゴールデンウィーク前まで)、11:00~17:00 定休 月・火曜日  
 アクセス 帯広空港から車で30分(国道236号に看板) 駐車 20台

### ⑤ 夢がいっぱい牧場

京都大学相撲部出身という類まれな経歴をお持ちのご主人が、夢いっぱい大樹町に移り住み、肉牛生産を始めたのは今から35年前。当時、十勝でも肉牛の多頭飼育をする人がほとんどいなかったそう。「夢大樹牛」は、エサは「発酵飼料」。肉にはサシを入れず、ヘルシーで柔らかな赤身肉を生産しています。

冬の苦労は牛の出産。赤ちゃん牛は寒さに弱いので、生まれてからも目が離せないのだそう。雪の重さで牛舎がつぶれないようにと、早朝と深夜の除雪作業もかかせません。厳しい自然と共存する牧場ライフです。

食堂メニューの一番人気は、「ピフトロ井」。薄切り肉をルイベ風に凍らせ、暖かいご飯に乗せて食べるもの。氷が溶けてとろける美味しさに！氷点下のしばれる日にも、十勝晴れの牧場は、あたたかい笑顔と新鮮な牛肉で迎えてくれますよ。



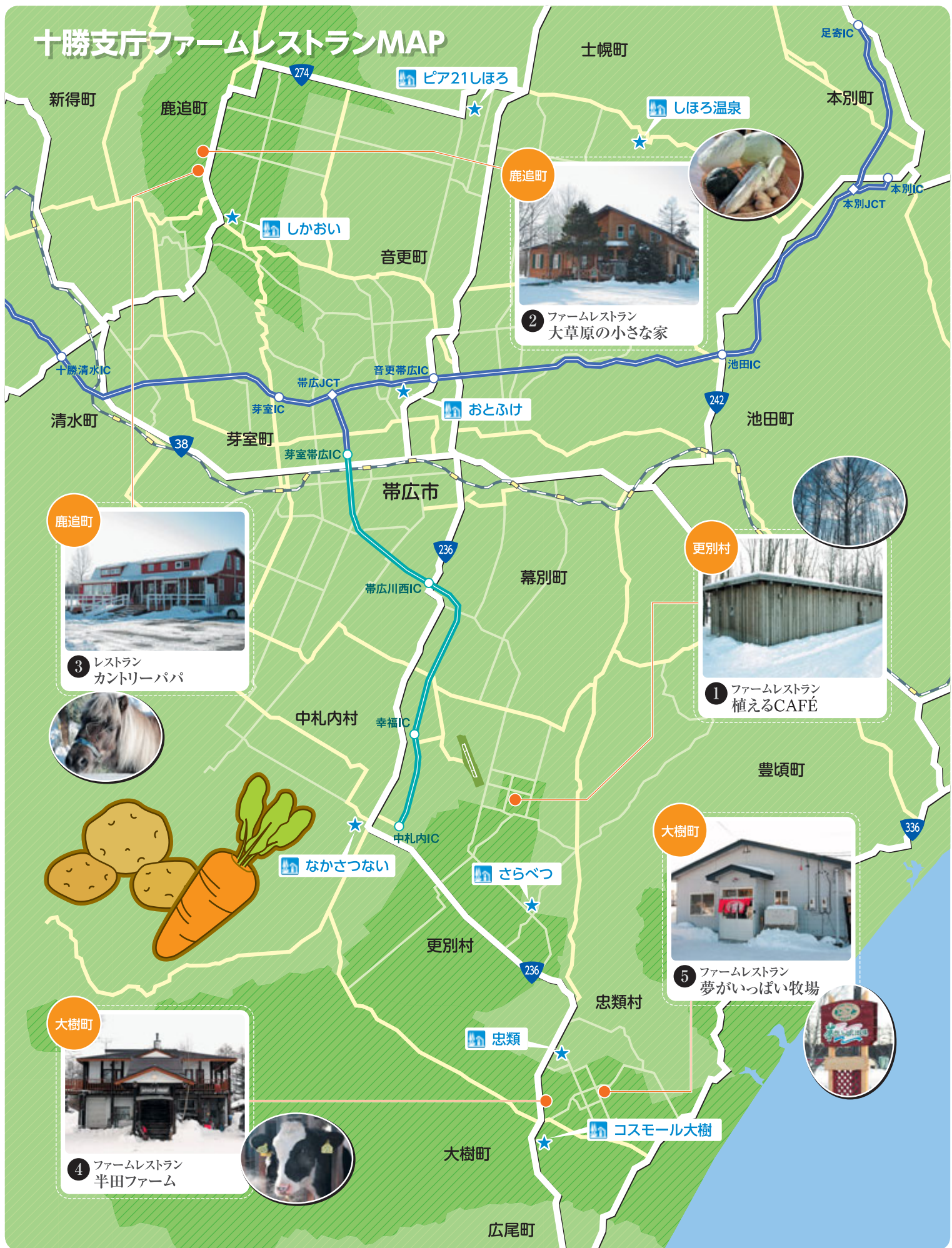
オーナーの片岡美美子さん



ピフトロ井980円

住所 広尾郡大樹町萌和181  
 電話 01558-6-3295  
 営業 冬期間、9:00~19:00 定休 1月~3月は火・水・木曜日、4月~12月は水曜日  
 アクセス 帯広から1時間、帯広空港から30分(236号に看板) 駐車 10~20台

# 十勝支庁ファームレストランMAP



大樹町

4 ファームレストラン  
半田ファーム



鹿追町

3 レストラン  
カントリーパパ



更別村

1 ファームレストラン  
植えるCAFÉ



大樹町

5 ファームレストラン  
夢がいっぱい牧場



2 ファームレストラン  
大草原の小さな家

